

備えて安心 80

地震
南海地震などおこる災害への備え

平成25年黒潮町消防出初式

1月6日、「平成25年黒潮町消防出初式」が行われました。

当日は天候にも恵まれ、消防団員のほか、女性防火クラブ、少年消防クラブ、消防署員など関係者約290人が本庁前の駐車場に集合。表彰式や消防車両の点検などの開会式典を行い、今年の活動のスタートを切りました。



徒歩と車両による分列行進(佐賀)

上 蛸瀬川での一斉放水(上田の口)、下 服装点検を受ける少年消防クラブ(本庁)



式典後は、上田の口地区の蛸瀬川沿いで一斉放水を行い、大方地域から佐賀地域へ車両パレード。また、佐賀新港から佐賀支所まで徒歩と車両による分列行進を行いました。

火災はもとより、災害の少ない1年であることを願いつつ、地域の安全・安心を支える消防団の皆さんが今年も活動を始めました。消防団の活動に対する町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

津波警報が変わります！

気象庁は、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による津波被害が甚大だったことから、津波警報の改善に向けた検討を行い、**平成25年3月7日(木)**から改善した津波警報や津波情報の運用を開始します。

主な内容は次のとおりです。

【予想される津波の高さ】

○マグニチュード8を超える巨大地震の場合は、正しい地震の規模をすぐには把握できないため、その海域における**最大級の津波を想定して**大津波警報や津波警報を発表します。このとき最初の津波警報では、**予想される津波の高さを、「巨大」、「高い」という言葉で発表して非常事態**であることを伝えます。

○正確な地震の規模が分かった場合は、予想される津波の高さを**5段階の数値**で発表します。

○予想される津波の高さは、それぞれの発表基準の高い数値を発表します。

【津波観測に関する情報】

○高い津波が来る前は、津波の高さを**「観測中」**として発表します。

○沖合で観測された津波の情報をいち早く伝えます。

	予想される津波の高さ		とるべき行動
	数値での発表 (発表基準)	巨大地震の 場合の表現	
大津波警報	10m超 (10m<高さ)	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
	10m (5m<高さ≤10m)		
	5m (3m<高さ≤5m)		
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！
津波注意報	1m (20cm<高さ≤1m)	(表記しない)	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。

※気象庁ホームページ(リーフレット「津波警報が変わります」)
<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/tsunamiikehou/index.html>